

第6学年2組 総合的な学習の時間学習指導案

単元名：海田東小発未来をえがく

～「海田東小サミット」を開こう（実践編）～

男子 19 名 女子 19 名 計 38 名

指導者 高木 和希

単元について

○ 児童の実態

1学期に国語科や社会科、総合的な学習の時間で「よりよい町づくり」をテーマに学習をしてきた。総合的な学習の時間では、地域行事「かいた七夕さん」の運営者の方から話を聞き、行事の目的や願いを知った。ただ参加するだけでなく、自分たちにもできることはないかと考え、国語科で参加を呼びかけるチラシを作成し、地域に配布をした。当日も200枚配布して行事の魅力を伝え、当日は、来場者にアンケート調査やゴミ拾いなどのボランティア活動を中心に参加をした。運営者や参加者の思いに直接触れることで「よりよい町づくり」のために自分たちにも何かできることはないかという気持ちを強くもち、活動を通して主体性を高めることができた。しかし、一方では「安心できる町にしたい」「便利な町にしたい」など漠然とした思いはあるが、具体的に「だれのために」「何のために」よりよい町づくりが必要なのか考え深めるまでには至っていない。

社会科では、海田町の住民の願いを実行するためには、政治と住民活動の役割について学習した。児童は海田町が行ったアンケート調査や保護者の意見を基に、住民の願いを調べ「人口が3万人を維持できれば、魅力のある町につながる。」と考えている。少子化の影響で人口が減少する中、海田町は近年人口を維持している。これからも人口が維持できたり増えたりするためには、魅力ある町づくりが大切であることに気付いた。これからの学習を通して、児童は海田町がよりよい町になるためには「子育ての充実」「災害に強い町」「観光客の増加」が大切だと考えている。しかし、現段階では資料を関連付けて多面的に考えることができていないため、1つの視点だけで考えたり、決めつけたりしている。今後は、相手意識や目的意識を明確にした上で、活動内容を多面的に分析し、実行する力を身に付ける必要がある。

○ 単元観

海田町は住民活動が盛んであり、多くの団体がよりよい町づくりのために活動を行っている。本校では、地域とのかかわりを意識しながら、各教科や総合的な学習の時間で低学年から発達段階に応じて取り組んでいる。本単元ではこれまで学習してきた経験や知識を基に、よりよい町づくりへ目を向け、自分たちで活動ができることを考えさせる。昨年度までの「よりよい町づくり」に向けての学習では提案を行い、行政にお願いをする形で終わっていた。今年度は、自分たちでよりよい町づくりに向けて活動を実行する。本単元は、提案編と実践編に分けているが実践編にあたる。

提案編では「よりよい町づくり」をテーマに、海田町をよりよい町にしたいという願いをもち、そのために自分たちができることは何かを考える。地域のいろいろな立場の人や保護者と意見交流するために「海田東小サミット」を開き、新たな視点をもちながら町づくりのために大切なことを考え、多面的に考える力を育成する。

実践編では「海田東小サミット」で提案した中から、実行可能な取組についてさらに議論を深めていく。情報を再度整理分析しながら、活動内容を絞り観点を明確にした上でここでも多面的に考える力を育成する。また、よりよい町づくりに向けた活動を実践し、地域の一員として活動することの喜びを感じさせる。自分たちの小さなアクションが少しでも未来の海田町につながっていくんだという

確信と達成感を抱かせることで、児童の今後のよりよい生き方につながると考えられる。

この単元を通して、「よりよい町づくり」のために自分たちで考えた活動がしたいという意欲が高まり、資料等の整理分析を通して、多面的に考える力が身に付き、海田町に対する見方も広がると考えられる。

## ○ 指導観

課題の設定では、「海田東小サミット」で提案した内容から、地域の人や行政関係者、保護者の意見を参考にして、海田町がよりよい町になるための活動を行うという課題を設定する。活動内容は、提案で終わるのではなく、活動の実践までをねらいとしている。しかし、実行するためには多くの困難がある。行政や住民ボランティアとの連携や社会のきまりについても考える必要がある。活動の目的を明確にし、必要な情報や意見を参考にしたり、地域の一員として活動することの大切や喜びを感じさせたりしながら、考えたことを実行するために、主体的に学ぼうとする意欲をもたせる。

情報を収集する過程では、「海田東小サミット」で決定した活動について、具体的に活動内容を考える。インターネットだけの情報に頼るのではなく、実際に町づくりについて取り組んでいる地域の方からのアドバイスや住民の願い等を収集する。

情報を整理・分析する過程では、実行可能な活動になるように「誰のための」何のための」活動にするかを明確にしながら、情報を整理分析させる。活動内容を考える場面では、ピラミッドチャートを活用して構造化したり、活動内容を決定する場面では、P&Sシートを活用し「活動内容にはどんな問題があるのか」「どのように改善するのか」を分析したりして、活動内容を決定させ多面的に考える手立てを行う。

実行する過程では、まずは思考ツールを活用して自分たちでできる実行可能な活動を行う。地域に貢献できた喜びを感じ、自信を深めることにつなげたい。

## 単元の目標

〔学習方法に関すること〕

- ・よりよい町にするために自分たちが主体的に取り組むことのできる課題を見付ける。

【課題発見力】

- ・よりよい町づくりのために必要な情報を収集し、相手意識や目的意識を明確にしながら多面的に考え、活動に生かすことができる。

【課題追究・情報活用力】

〔他者や社会とのかかわりに関すること〕

- ・町づくりについて調べたことや考えたことを、根拠を明らかにしながら分かりやすく表現して、いろいろな立場の人に伝えることができる。

【コミュニケーション能力・自己表現力】

〔自分自身に関すること〕

- ・行動を通して、地域の一員として活動することの喜びを感じ、自分自身の新たな一面に気付くことができる。

【自己理解】

<単元の内容> 海田東小サミットで話し合ったことを基に、海田町をよりよい町にするための活動をする。

## 単元の評価規準

学習方法		他者や社会とのかかわり	自分自身
課題発見力	課題追究・ 情報活用能力	コミュニケーション能力 ・自己表現力	自己理解
①海田町をよりよい町にするためにできることを見付け、課題を設定している。 ②自分たちの取組について様々なアイデアを出し、課題解決に向けて、実行可能な活動計画を立てている。	①目的を明確にして必要な情報を適切に収集し、自分たちの活動と関連付けながら整理・分析している。 ②集めた情報について、根拠となる事実や事例を挙げながら、多面的に分析し、活動について考察している。	①自分たちの活動の目的や根拠を明らかにして、相手に分かりやすい方法で効果的に伝えようとしている。	①活動を通して、人々の思いや願いに触れたり、地域の一員として活動することの大切さや喜びを感じたりして、自分の新たな一面に気付いている。

## 単元で育成したい資質・能力

	A	B
<b>【主体性】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい町にするために自分たちに何ができるかを考え、主体的に町づくりに参加しようとしている。</li> <li>・目的を明確にし、必要な情報は何かを考えながら調査活動を工夫して情報を集めようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちに何ができるかを考え、町づくりに参加しようとしている。</li> <li>・町づくりのために必要な情報は何かを考え、情報を集めようとしている。</li> </ul>
<b>【思考力】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町づくりに取り組んでいる人の活動や思いと人々の願いを関連付けて、よりよい町づくりのための活動について多面的に考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい町づくりのための活動について多面的に考えている。</li> </ul>
<b>【自己理解】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の思いや願いに触れたり、地域の一員として活動することの大切さや喜びを感じたりすることで、海田町に対する見方を広げ、これからの生活で自分ができることは何かを考え、自分の新たな一面に気付いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の思いや願いに触れたり、活動することの大切さや喜びを感じたりして、自分の新たな一面に気付いている。</li> </ul>

## 指導と評価の計画

全 17 時間

次	時	学習内容	評 価					
			課	情	コ	自	評価規準	評価方法
		<b>総合的な学習の時間</b> (9月～10月) 「海田東小発未来をえがく ～『海田東小サミット』を開こう(提案編)～」 ○「よりよい町づくり」について提案し、実行に向けていろいろな立場の人と意見交換をする。						
一	1	<b>課題の設定(3)</b> ○学習課題を設定する。 ・「海田東小サミット」で提案(6案)した内容から、海田町がよりよい町になるための活動を考えて活動するという学習課題を設定する。	○				・活動に向けて、主体的に町づくりに参加しようとする意欲をもち、学習課題を考えている。 <b>【課①】</b>	行動観察
	2	○「海田東小サミット」で提案した内容について多面的な視点から分析し、自分たちが活動する内容を決める。 ・「海田東小サミット」に参加していただいた地域の方の意見を参考にして決める。	○				・活動の方向性について、主体的に学習課題を考えている。 <b>【課①】</b>	行動観察 ワークシート
	3	○学習の見通しを立てる。 ・学習計画を立て、単元で付けたい力について考える。	○				・ゴールの見通しをもち、主体的に付けたい力について考えて学習計画を立てている。 <b>【課②】</b>	行動観察
二	4	<b>情報の収集(3)</b> ○「海田東小サミット」で決定(2案)した活動について、具体的に内容を考える。 ・実行可能な取り組みになるように情報を集め、活動内容を考える。		○			・よりよい町づくりのための情報を集め、それらを関連付けながら考えている。 <b>【情①】</b>	行動観察 ワークシート
	5 6	○活動内容について調べる。 ・町づくりに取組んでいる地域の方から話を聞いたり、関連する情報を収集したりする。		○			・よりよい町づくりについての情報を、地域の方から集め、それらを関連付けながら考えている。 <b>【情①】</b>	行動観察 ワークシート
	7	<b>整理・分析(2)</b> ○活動内容について情報を整理分析する。 ・活動を通して、どのような思いや願いを伝えたいのかを考える。		○			・情報を多面的に比較・分類して整理している。 <b>【情②】</b>	行動観察 ワークシート
	8	○多面的な視点から分析し、活動内容を決める。 ・各グループの活動案について、「誰の願いか」「実行可能かどうか」の視点で意見交流し、活動内容を整理分析し、決定する。 <b>【本時】</b>		○			・いろいろな視点から多面的に分析し、よりよい町づくりの活動になるように考えている。 <b>【情②】</b>	発言 ワークシート

海田町についての資料の整理・分析

次	時	学習内容	評 価					
			課	情	コ	自	評価規準	評価方法
二	9 ・ 10	<b>まとめ・創造・表現（２）</b> ○活動に向けて準備を行う。 ・運営上の役割や進め方を考え、計画を立てて必要な準備をする。	○				・活動に向けて準備を、目的意識をもって取り組んでいる。【課②】	発言 行動観察
	11 ↳ 14	<b>実行（４）</b> ○海田町の一員として、「よりよい町づくり」に向けた活動を実践する。			○		・自分たちの活動を、分かりやすく効果的に伝えている。【コ①】	行動観察
	15 ・ 16	<b>振り返り（３）</b> ○「海田東小サミット」で取り組んだ活動を振り返る。 ・アンケート調査の結果をまとめ、今後活動が広がるようにする。 ・活動について振り返り、活動に参加をいただいた地域の方の意見も参考にして、成果と課題を整理し、これからの生活の中で大切にしていきたいことを考える。			○		・活動を通して、自分自身の新たな一面に気づき、よりよい町づくりのためにこれから大切にしたいことを考えている。【自①】	発言 行動観察
三	17	<b>学びのモニタリング</b> ○自らの学びや学び方を振り返る。 ・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点で、ワークシートや取組を基に自らの学びを振り返る。			○		・活動を通して、人々の思いや願いに触れたり、地域の一員として活動することの大切さや喜びを感じたりし、自分自身の新たな一面に気付いている。【自①】	ワークシート

## 本時の学習

### （１）本時の目標

- 「よりよい町づくり」のための実行可能な活動について多面的に考え、活動内容を決定することができる。

### （２）本時の評価規準

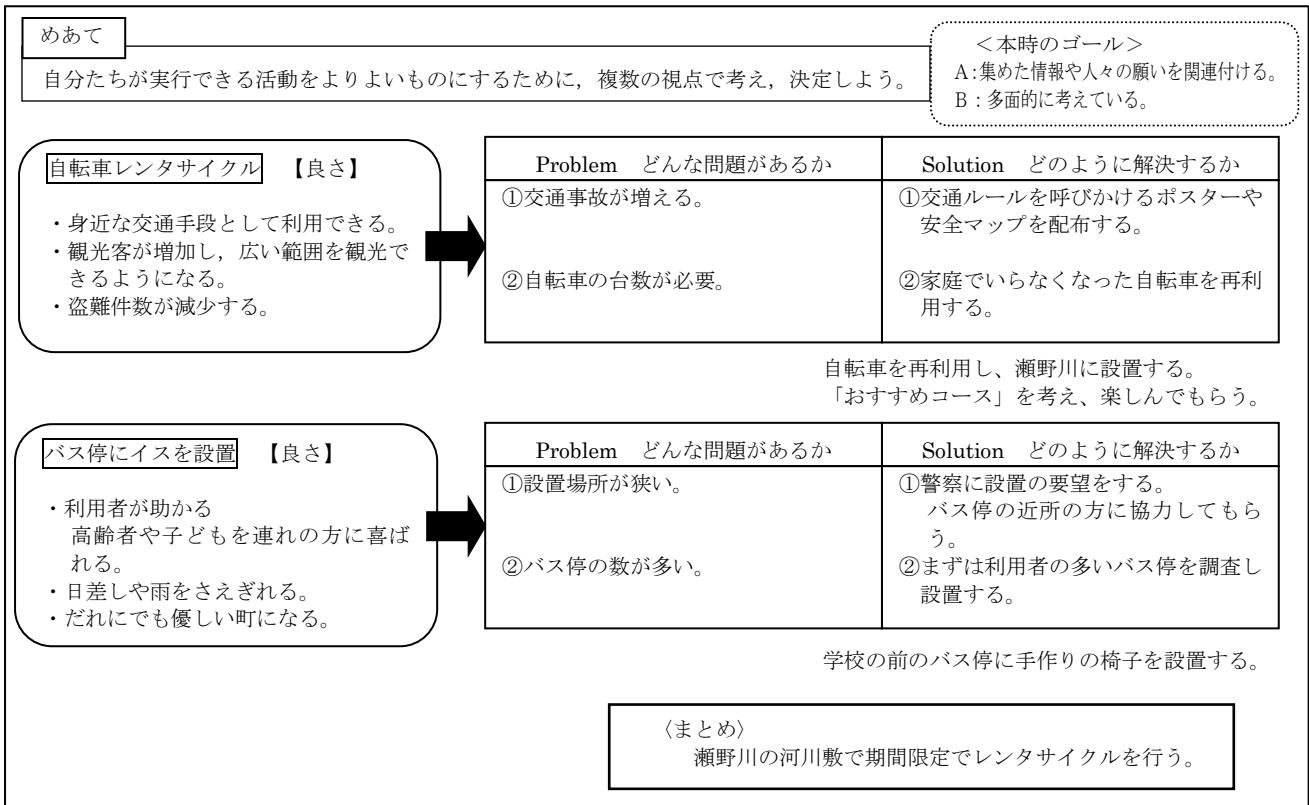
- 活動案について、複数の視点から多面的に分析し、実行できる「よりよい町づくり」の活動について考えている。【課題追究・情報活用能力②】

(3) 本時の学習展開 (8時間目/全17時間)

<p>学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付けたい力</p>
<p>1 本時の学習課題を確認する。  めあて _____</p>	<p>◇「海田東小サミット」で課題解決できた点を発表させ、本時のめあてを確認する。</p>	
<p>自分たちが実行できる活動をよりよいものにするために、複数の視点で考え、決定しよう。</p>		
<p><b>本時のゴールの見通し</b>  <b>A</b>：集めた情報や人々の願いを関連付けながら、多面的に考え、決定している。  <b>B</b>：よりよい町づくりのための活動になるように、多面的に考え、決定している。</p>		
<p>2 話合いの視点を確認する。</p>	<p>◇前時までの学習を振り返り、話合いの視点を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい町づくりのテーマにそっているか？</li> <li>・相手意識と目的意識が明確か？</li> <li>・実行可能な取り組みか？</li> </ul> </div>	
<p>3 活動内容を提案し、改善策について検討する。 ○どんな問題があるか、どのように解決するかを考えましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>□思考の場の工夫 <b>多面的にみる</b>  「◎どんな良さがあるのか」「△どんな問題があるか」「☆どのように解決するか」をP&amp;Sシートに書き出して多面的に分析する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>自転車レンタサイクル</b>  ◎身近な交通手段として利用できる。  △交通事故が増える。  ☆交通ルールを呼びかけるポスターや安全マップを配布する。</p> <p>◎広い範囲を観光できる。  △自転車の台数が必要。  ☆家庭でいらなくなった自転車を再利用する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>バス停に椅子を設置</b>  ◎利用者が助かる。高齢者や子どもを連れた方に喜ばれる。  △設置場所が狭い。  △バス停の数が多い。  ☆警察に設置の要望やバス停の近所の方に協力していただく。  ☆利用者の多いバス停を調査し設置する。</p> </div>	<p>◇提案グループが発表を行い、その他のグループは、課題に対して具体的な改善策を考える。  ◇自分の考えを書いた付箋を基に、グループで話し合い、P&amp;Sシートに整理させる。  ◆相手意識と目的意識の視点で考えさせ、実行可能かどうか検討させる。</p>	

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p>
<p>4 改善策をまとめ、活動を決定する。</p> <p>○実行可能なできそうな活動は、どの活動でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタサイクルをする。使用していない自転車を再利用し、瀬野川に設置する。「おすすめコース」を考え、楽しんでもらう。</li> <li>・バス停に椅子を設置する。学校の前のバス停に手作りの椅子を設置する。</li> </ul> <p>5 本時の学習を振り返る。</p>	<p>◇P&amp;S シートを基に、友だちの考えと比較したり関連付けたりして、自分の考えもち活動内容を決定させる。</p> <p>◆改善してよくなった点に注目させ、実行可能な活動かどうか考えさせる。</p>	<p>◎活動案について、多面的に整理分析し、よりよい町づくりの活動になるよう考えている。〔課題追究・情報活用能力②〕(発言・ワークシート)</p>
<p>★めざす児童の姿</p> <p>自転車の台数を用意することや駐輪場を確保することは困難なので、まずは瀬野川の河川敷で期間限定でレンタサイクルを行う。自転車は、各家庭で使用していない自転車を使用する。瀬野川のよさを知ってもらうために、「おすすめのサイクリングコース」を提案し、サイクリングを楽しんでもらう。利用者にアンケート調査を行い、レンタサイクルが必要かどうか検討していく。</p>		
<p>◇次時は、活動に向けて必要な物や分担を考え、準備の計画を立てることを確認する。</p>		

(4) 板書計画



<参考> 「学びのモニタリング」

<p>① 学習の中で自分が成長したことやこれからの生活で生かしていきたいと思うこと</p>	<p>5 4 3 2 1</p>	<p>自己理解・・・<b>自分のよさや成長に気づく力</b>          地域の一員として活動することの大切さや喜びを感じ、海田町に対する見方を広げ、これからの生活で自分ができることは何かを考え、行動したか。</p>	<p>5 4 3 2 1</p>	<p>思考力・・・<b>考えて動く力</b>          よりよい町づくりのための活動について多面的に考えたか。</p>	<p>5 4 3 2 1</p>	<p>主体性・・・<b>チャレンジする力</b>          自分たちに何ができるかを考え、必要な情報を集めようとしたか。</p>	<p><b>学びのモニタリング</b>          海田東小発未来をえがく  <small>「海田東小発未来をえがく」を掲げ、(長浅田)</small></p>
---	----------------------------------	---	----------------------------------	---	----------------------------------	--	---